

(学校運営協議会・報告様式)

令和6年度 第5回 若松小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和 7年 1月 17日 (金) 16:00～17:00

2 場 所 会議室

3 協議内容

(学校長より)

(1) 児童・保護者アンケートの結果について

【令和6年度全国学力・学習状況調査の結果概要について】

- ・地域連携についての評価はありがたい。
- ・学校だよりに写真をはっきり載せてほしいという保護者もいるが、今は難しい。
- ・行事への保護者の希望はわかるが、運動会に限らず地域行事も含めて考えてもらえればよい。
- ・学力が気になる。個人差もあるが今後も工夫や配慮をお願いしたい。
- ・学力を上げるには時間が必要。時間の使い方を見直してほしい。

(2) 来年度の課題

学校運営協議会委員メンバーについて

- ・長くお世話になった地域 Co. の樋口さん、委員の中川さんが退任される。樋口さんには委員として次年度も残っていただく予定。
- ・駐車場拡張、プール西側斜面の防草シート、ギャラリーの活用については承認。

防災について

- ・津波避難は水平避難より垂直避難の方が安全ではないか。
- ・上靴を靴に変えるのは賛成。靴箱が倒れたら靴を取り出せないことも考えられるから。靴箱をクラスの前に置くなど合わせて考えてもらえるとよい。
- ・児童が千代崎中へ避難するのは大変だが、歩くスピードは速い。地域としては高齢者の方が心配。
- ・鈴鹿市総合防災マップを基にすると踏切を超えたら安全地帯になるので慌てなくてもよい。ただし、想定外も頭に入れる。

地域連携について

- ・獅子舞が浜田地区のみになった。ばっさ踊りも広めていきたい。
- ・空き教室を人とのつながりの場として利用できないか。

(3) 地域コーディネーターより

コーディネーターを新しい方に引き継ぐことになった。今後も地域の一員として子ども達の健全育成にかかわっていきたい。

学校運営協議会だよりの発行について提案。

4 教育委員会より

- ・防災については、いろいろな考えが出されたことがよかった。これを市に伝えていき、よりよい方法を決めていければよい。子どもが一番安心できるのはどうすることか、今は千代中が最善となっている。
- ・児童アンケートの結果を学年別にみてもらうと、傾向がわかる。課題を明らかにして次年度の取組につながるとよい。
- ・学力の手立てはしている。すぐプラスに転じるのは難しいが、課題については取り組んでいく。